

人口

県内の 18 市町村のうち、人口は 8 番目に多く、高齢化率は 5 番目に高い地域です。

	人口	世帯数	(世帯全体に占める割合)		人口に占める高齢者の割合	
			うち、高齢者のみ世帯	うち、高齢者 1 人暮らし	65 歳以上人口割合	75 歳以上人口割合
令和 4 年 3 月	33,821 人	15,795 世帯	3,002 世帯(19.0%)	4,317 世帯(27.3%)	44.6%	25.6%
令和 5 年 3 月	33,156 人	15,734 世帯	2,960 世帯(18.8%)	4,350 世帯(27.6%)	44.8%	26.3%

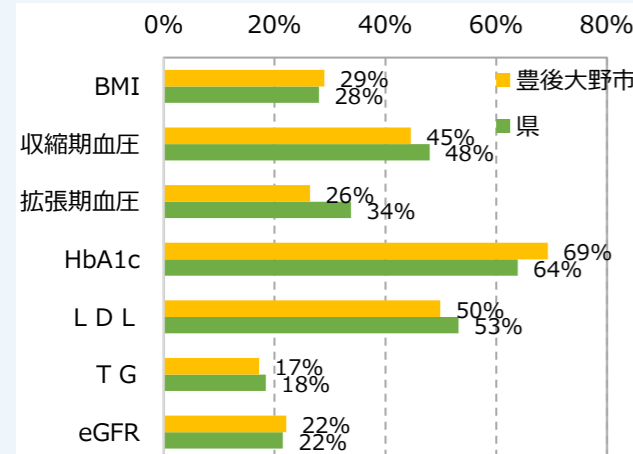
※人口統計：高齢者福祉課作成
※順位：令和 4 年度「KDB」でみる大分県（令和 5 年 2 月）大分県国民健康保険団体連合会

健診

〈国民健康保険：40 歳～74 歳 n=5,997〉

健診受診率 44.1%（市内 7 町中 6 番目）
（市の受診率 37.0%）

◆健診有所見率 n=2,646



県内 18 市町村のうち、血糖値（空腹時血糖値）は 5 番目に高いが、血圧は 16 番目、LDL コレステロールは 17 番目と県内でも低い傾向にある。

◆生活習慣（健診時の質問票より）

	市	県
たばこを吸っている	12.1%	11.7%
20 歳時体重から 10kg 以上増加	33.3%	35.7%
人と比べて歩くのが遅い	63.1%	50.8%
人と比べて食べる速度が速い	26.7%	28.6%
間食を毎日とっている	18.0%	21.1%
週 3 回以上朝食を抜くことがある	5.8%	9.1%
お酒を毎日飲んでいる	26.0%	23.9%
睡眠が十分とれていない	27.0%	23.2%

〈後期高齢者医療保険：75 歳以上 n=8,595〉

健診受診率 23.4%（市内 7 町中 4 番目）
（市の受診率 21.5%）

◆生活習慣（健診時の質問票より） n=2,009

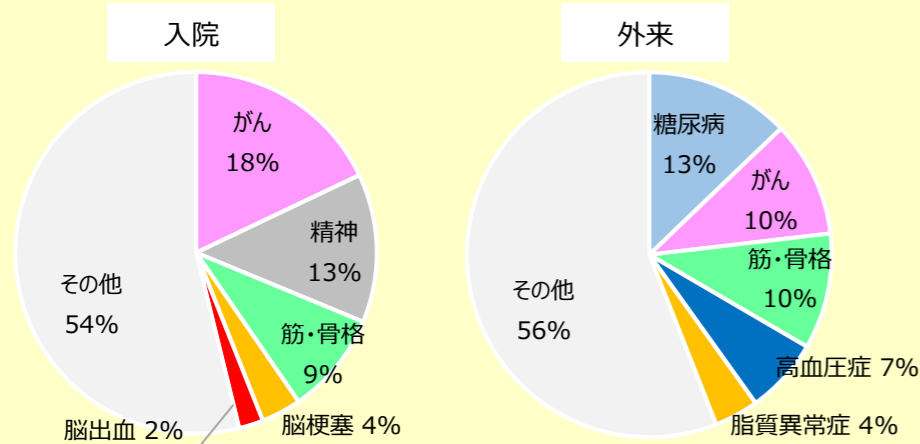
	市	県
健康状態がよくない・あまりよくない	10.8%	10.2%
お茶や汁物等でむせる	21.5%	21.0%
6 ヶ月で 2～3kg 以上の体重減少あり	12.4%	12.3%
以前に比べて歩く速度が遅い	60.4%	55.6%
この 1 年に転倒あり	19.6%	18.9%
ウォーキングなどの運動習慣あり	61.5%	63.1%
同じことを聞くなど物忘れあり	15.6%	16.3%
週に 1 回以上の外出あり	89.4%	89.8%

※健診データ：令和 4 年度「KDB」でみる大分県（令和 5 年 2 月）大分県国民健康保険団体連合会

医療

◆医療費に占める疾患の割合

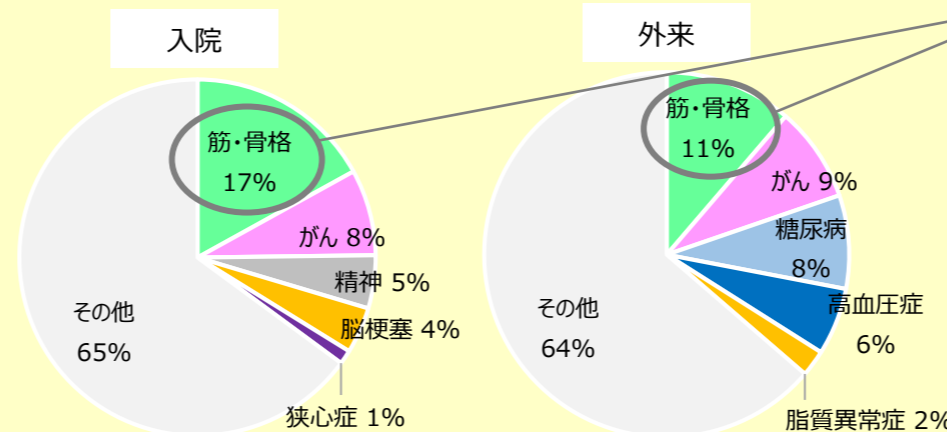
〈国民健康保険：40 歳～74 歳〉



入院医療費のうち約 1 割が筋・骨格系疾患となっています。また、脳梗塞、脳出血の医療費割合も高くなっています。外来医療費では、糖尿病の割合が最も高く、次いで、がん、筋・骨格系疾患、高血圧症が高くなっています。

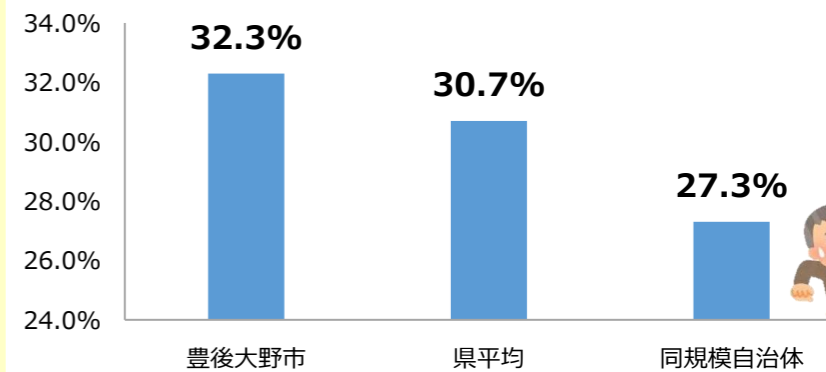
医療：MAP システム疾病分類別医療費分析～生活習慣病分類～（令和 4 年度抽出）

〈後期高齢者医療保険：75 歳以上〉



入院医療費では、筋・骨格系疾患、がんの割合が高くなっています。外来医療費でも、筋・骨格系疾患の割合が高く、次いで糖尿病、がん、高血圧症が高くなっています。

●最大医療資源*1による筋・骨格疾患の医療費の割合



参考）KDB システム 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和 3 年度累計）

筋・骨格系疾患は県平均や同規模自治体と比べても多い状況です。

*1 最大医療資源とは、医療のレセプトデータから最も医療資源（診療行為、医薬品、特定機材）を要したものを指します。

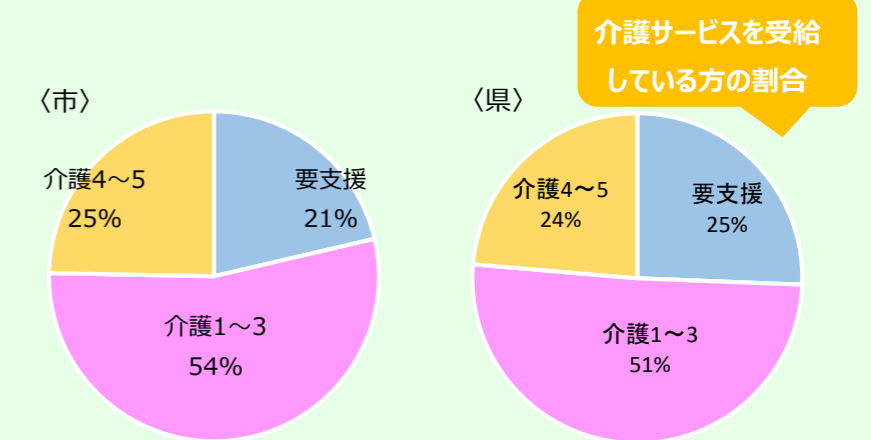
健康状態不明者

75 歳以上のうち、約 **0.7%**の方が健診・医療・歯科の受診をしておらず、介護も受けていない、「健康状態がわからない方」です。
重篤な病気が潜んでいる可能性もあるので、まずは健診を受けましょう。

※健康状態不明者：令和 3 年度、令和 2 年度の 2 年度において、健診受診、介護認定、医療（入院・外来・歯科）受診のいずれの情報もない者

介護

介護保険の認定を受けている人の割合（65 歳以上）
22.5%（県内で最も割合が高い）



※介護状況：令和 4 年 4 月時点